

BLUEZ 2

開放式ワイヤレス ステレオ ヘッドフォン

骨伝導技術を採用しています

部品の説明



アクセサリ



調節可能張力バンド

Micro-USB 充電ケーブル

通気性格納ポーチ

説明書

保証登録カード

新規搭載機能

- ▶ OpenFit™ が比類のない周囲の音への対応と長時間装着の快適性を提供します
- ▶ ワイヤレス通話と音楽機能搭載のステレオ Bluetooth ヘッドフォン
- ▶ 耐汗性デザインが湿気と雨水をブロックします

着用方法

頭部周囲バンドを首の後ろに掛け、トランスデューサーが、耳にはではなく、耳の前の骨の上に配置されるようにします。



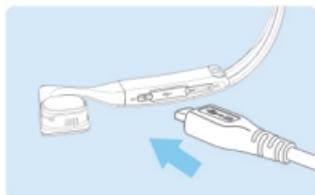
メモ:

Bluez 2 上の調整可能 (脱着可能) な張力バンドは、頭部が小さめの方向
け、または Bluez 2 が頭部をしっかり固定したい方向きに推奨されます。
必要に応じて、張力バンドを固定のために調整するか、またはそれを取り
外したりしてください。



充電方法

Bluez 2 をご使用の PC の USB ポートには、ま
たは Micro-USB 充電ケーブルを經由して差込
型充電器に接続するかします。Bluez は 2 時間
で完全に充電されます。充電中は LED インジケ
ーターが赤色で連続点灯し、充電が完了する
と青色の連続点灯に切り替わるようになり
ます。



メモ:

最初にご使用になる前に Bluez 2 を充電されることを推奨しております。

ペア化方法

1. Bluez 2 をオフにします。赤色/青色の交互の点滅と音声通知「ペアリン
グ」(ペア化中)を確認するまで、5 秒を越えて [電源ボタン] を押し続けます。
2. 目的のデバイス上のメニューで Bluetooth メニューを探しだし、
「BLUEZ 2 by AfterShokz」タイプ "0000"、パスワードが必要な場合。

メモ:

電源ボタンを押すと 2 秒間保持、解除するときは、Bluez の 2 がオンになり、
自動的に 10 秒以内に、以前にペアリングデバイスを再接続します。



デバイスに接続する間、範囲外 (10メートル) を超過している場合、Bluez 2 は対象のデバイスを切断するようになります。範囲内に再度復帰すると、自動的に再接続するようになります。Bluez 2 が長い間切断されていた場合 (3 分間

を超過して)、対象のデバイスに再接続させるために、ヘッドフォン上の MFB を押す必要がある場合があります。

LED インジケータ

色	ステータス
赤色 (ゆっくり点滅)	電池容量低下
赤色 (連続点灯)	充電中
青色 (連続点灯)	充電完了
青色と赤色 (点滅)	ペア化中
青色 (速く点滅)	着信コール/電話の発信

動作

音楽

動作	コントロール	音声通知
曲の再生/一時停止	[MFB] (多機能ボタン) を 1 回押す	1 回のピープ音
次の曲にスキップ	[MFB] (多機能ボタン) を 2 回押す	1 回のピープ音
音楽EQの設定を変更する	2 秒間にわたり [MFB] (多機能ボタン) を押し、そのまま押し続ける	2 回のピープ音

通話

動作	コントロール	音声通知
着信に応答する	[MFB] (多機能ボタン) を押す	2 回のピープ音

通話を終了	[MFB] (多機能ボタン) を押す	1 回のピープ音
着信を拒否する	2 秒間にわたり [MFB] (多機能ボタン) を押し、そのまま押し続ける	2 回のピープ音
通話をミュート/ミュートを解除する	2 秒間にわたり [音量 +/-] を押し、そのまま押し続ける	"Mute on"/ "Mute off"
最後に賭けた番号へリダイヤル	[MFB] (多機能ボタン) を 2 回押す	"Last number redial"
音声ダイヤル	2 秒間にわたり [MFB] (多機能ボタン) を押し、そのまま押し続ける	"Voice dial"
音量コントロール	[音量コントロール] を押す	/
第二の着信に応答して現在の通話を終了する	長押しすると、2秒間MFBボタンを押し続けます。	ピープ音が1回
現在の通話に保持しながら、第二の着信に応答	一度MFBボタンを押します。もう一度押すと、直前の電話に切り替えます。	ピープ音が1回

機能

動作	コントロール	音声通知
電源オン	2 秒間にわたり [電源ボタン] を押し、そのまま押し続ける	電源オン
電源オフ	2 秒間にわたり [電源ボタン] を押し、そのまま押し続ける	電源オフ
電池インジケータ	[音量 +/-] を押す	"Battery high/ medium/low/ charge me"
電池容量低下	/	"Charge me"
EQの設定を調整	音楽は、演奏を押し、2秒間MFBボタンを長したとき。	2 回のピープ音

ヘッドセットをリセット	モードをペアリング入力し、押して、MFBボタン、ボリュームアップ、ボリュームダウン3秒間ボタンを押し続けます。	2回のピーブ音
-------------	---	---------

メモ:

- ・のbluezを再ペアリングされている場合は、EQの設定がデフォルトの設定にリセットされます。
- ・音楽は5秒間再生を停止した後に、MFBをリダイヤルするには、ダブルクリックのみ有効です。
- ・ブルーズ音楽を演奏したり、コールにある場合のみ、ボリュームコントロールが有効である。ブルーズ2が音楽を演奏したり、コールに含まれていない場合にのみ、ボリュームボタンを押して、バッテリーの状態を聞くことができます。
- ・一部の機能は、電話/ネットワークに依存している
- ・リセットはヘッドセットに保存されているすべてのペアのデバイスが消去されます。

トラブルシューティング

問題	疑われる問題	解決方法
電源がオンにならない	電池が完全に充電されているかを確認します	電池を充電します
自動的に再接続しない	Bluez 2 がスタンバイモード状態である	手で再接続するために、MFBを押します
ペア化できない	Bluez 2 がペア化モードに移行しない	Bluez 2 をオフにします。赤色/青色の交互の点滅と音声通知「ペアリング」(ペア化中)を確認するまで、5 秒を越えて [電源ボタン] を押し続けます。

仕様

周波数範囲	20Hz ~ 20kHz
再生時間	最長 6 時間
充電時間	2 時間
スタンバイ時間	最長 10 日間
ワイヤレス接続可能範囲	10 m

Bluetooth	2.1 +EDR
互換性のある Bluetooth プロファイル	A2DP、AVRCP、HSP、HFP
スピーカー形式	骨伝導トランスデューサー
スピーカー感度	100 ± 3dB
マイク形式	雑音キャンセル型マイク
マイク感度	-40dB ± 3dB
重量	41 g

保管およびお手入れ

- ▶ ヘッドセットは涼しい乾燥した場所に保管してください。動作温度は、0~45℃でなければなりません。低温/高温または高湿度環境での動作は、電池の寿命を短くさせることとなります。
- ▶ 長期間の保管後には、再度ご使用になる前にヘッドセットを充電してください。
- ▶ ヘッドセットは耐水仕様ですが、防水ではありません。ヘッドセットを水中に入れないでください。必要に応じて、柔らかな布で清掃します。
- ▶ ヘッドセットを柔らかな乾燥した布で清掃します。
- ▶ ヘッドセットにどのような鋭利な物をも近づけないでください。
- ▶ ヘッドセットを極度な高温または低温度な場所に放置しないでください。
- ▶ ヘッドセットを湿った環境下で充電しないでください。
- ▶ 運動直後に充電しないでください、充電ポート内部の汗がある場合には、充電しながら、回路の燃焼につながる可能性がある。
充電器に接続する前に充電口が乾いた状態に保つには、リスクを軽減します。

メモ:

デザインおよび使用は予告なく変更される場合があります。

製品の詳細については、www.AfterShokz.comにてご確認ください

FCCの注意:

明示的に、準拠の責任がある当事者が、特別に認可されていない変更や改造を行うと、この機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。

この装置は、FCC規則のパート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従います：

(1) この機器は有害な干渉を起こさないこと、(2) このデバイスは、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れなければなりません。

この装置とアンテナは、同じ場所に配置したり、他のアンテナまたはトランスミッタと組み合わせて動作させたりしないでください。
この装置の設置およびラジエーターとあなたの体の間の最小20 cm離して操作する必要があります。

メモ:

本装置は、FCC 規則第 15 章に定められたクラス B デジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。この規制要件は、住宅設備内で本機を操作する場合の有害な電磁干渉に対し、合理的な保護手段を提供するために設定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射することがありますので、指示通りに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電磁干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン/オフによりラジオ/テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合、次の 1 つあるいはいくつかの方法で対処を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本機と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続されている回路とは別のコンセントに本機を接続する。
- 販売店もしくは経験豊富なラジオ / テレビ技術者に相談する。

カナダ産業省の適合宣言

このデバイスは、カナダ産業省ライセンス免除RSS標準 (S) に準拠しています。操作は次の2つの条件に従います:

(1) この装置が干渉の原因とはならず、(2) このデバイスは、デバイスの望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければなりません。

どのように私達に連絡する?

米国の住所

AfterShokz, LLC
6311 Fly Road
Suite 106
East Syracuse, NY 13057
(+1)315-218-0308
sales@aftershokz.com
www.aftershokz.com

